

審査項目表

非価格審査項目		記載要領：提案を求める事項 (様式集及び提案記載要領に明記)	最大枚数	配点	審査の視点 (優先交渉権者決定基準に明記)
大項目	中項目		様式番号		
事業全体に関する項目 180点	1 事業全体方針	次の点を含めて記載してください。 ・本事業に対する理解、事業方針、コンセプト ・リスクに対する基本方針とリスク分担及びその対応策	A4×1枚 様式①	20点	・事業目的に対する理解がなされたうえで、事業特性を踏まえた魅力的な事業方針、コンセプトとなっているか。 ・主要なリスクの把握とその基本的な方針の考え方が示されているか。 ・他の審査項目と整合が取れているか。
	2 事業実施体制及び実績	次の点を含めて記載してください。 ・県が付与した資格総合点数 ・応募者又は下請け予定者の実績（平成16年以降のもの） 調査・設計：発電出力が100kW以上の水力発電所の新設又は改修に係る基本又は詳細設計を元請又は自ら履行した実績 土木一式工事：発電出力が100kW以上の水力発電所の新設又は改修に係る工事を元請、又は自ら施工した実績 電気工事：発電出力が100kW以上の水力発電所の新設又は改修（分解点検業務を含む）に係る工事を又は自ら施工した実績 鋼構造物工事：発電出力が100kW以上の水力発電所の水圧管の据付に係る工事を元請又は自ら施工した実績 ・事業実施方針と体制図（有資格者等の主要な技術者を含む） ・事業に関わる企業とその役割分担 ・業務期間中の発注者との連絡体制	A4×1枚 様式②	40点	・事業に関わる企業が、健全な経営状況を維持したうえで、本事業の円滑な実施に寄与する業務実績を有しているか。 ・事業に関わる企業について、役割分担が明確に示されているか。 ・必要とされる有資格者、技術者等の配置方針が妥当であり、その配置が、継続的かつ確実に見込めるか。 ・各業務の指揮命令系統が明確化されており、事業の適切なマネジメント及び安定的かつ円滑な事業実施が期待できる体制が構築されているか。 ・本事業に係る円滑な事業遂行のための具体的で効果的なコミュニケーション方法が提案されているか。
	3 事業スケジュール	次の点を含めて記載してください。 ・発電運用開始までのスケジュール ・設計・施工一括発注方式を最大限に活用した工程管理及び工程短縮に関する提案	A4×2枚 様式③-i 様式③-ii	30点	・事業に必要な許認可や各種届出など事業開始に向けたクリティカルパスが網羅されるほか、河川や自然環境の特性に応じた適切な工期設定等、事業遂行の確実性のあるスケジュールが示されているか。 ・遅延のない適切な工程管理ができていないか。（工程の実現性、工程管理方法の具体性）
	4 竣工後のアフターサービス	次の点を含めて記載してください。 ・発電施設機能の確認方法、設備機器の調整や点検メンテナンスが必要となった場合の対応方法、連絡体制、フォローアップ体制や期間 ・竣工後の引き渡し計画	A4×1枚 様式④	20点	・竣工後のアフターサービスについて、県が施設を維持管理するうえで有効な提案が示されているか。 ・竣工後の引き渡しを円滑かつ確実に行うために、ノウハウの引継ぎや情報開示について具体的に示されているか。
	5 地域貢献 (県内企業の参画)	次の点を含めて記載してください。 ・県内企業の参画方法とその確実性 ・県内企業活用に対する定量的な方策	A4×1枚 様式⑤	30点	・県内企業が共同企業体の構成員や協力企業 ^{※1} 等としての参画が確実である根拠が示された提案が示されているか。 ・地元下請け比率や発注比率等、県内企業に対する定量的な方策が提案されているか。 地元参画のポジション別の評価については、共同企業体の構成員、協力企業、その他の順に評価する 県内企業の本店所在地別の評価は、佐久地域、東信、県内の順に評価する ※1) 提案書に企業名を明示して応募者の下請け企業として参画する企業を指す。
	6 地域貢献 (その他)	次の点を含めて記載してください。 ・災害時等における地域の電源としての活用 ・本事業の実施による、県内や地元地域への地域貢献策	A4×1枚 様式⑥	40点	・発電所の自立運転機能等により災害時等において地域の電源として活用可能となる提案があるか。 ・ボランティア活動や県内資材材の活用等、地域貢献につながる方策が、具体的であり、実効性を備えているか。
設計建設業務に関する項目 220点	7 設計業務の基本方針及び諸元の設定	次の点を含めて記載してください。 ・設計における品質確保の考え方 ・使用水量や有効落差の見直しも含めた最適な発電施設規模の設定（発電出力、使用水量、有効落差、損失落差、発電電力量の試算、水車形式、総合効率等）	A4×2枚 様式⑦	40点	・詳細設計内容に不備が無い、設計の品質を確保するための方法が具体的かつ有効なものとなっているか。 ・最適な発電設備規模の設定に至るまでのプロセスが妥当であるか。 ・売電収入が算出できる発電諸元が整理されているか。 ・売電収入の増加が見込まれる技術革新等の創意工夫の提案があるか。
	8 発電施設の設計及び仕様	次の点を含めて記載してください。 ・オイルレス化などによる漏油防止対策に関する具体的な内容 ・周辺環境と調和した建屋外観等、景観に配慮した提案（イメージ図（パース図）、費用に基づき評価） ・保守に配慮した機器のレイアウトなど使い勝手を考慮した提案 ・発電施設におけるメンテナンスや安全性向上に係る提案 ・運営効率化・スマート保安に資する新技術（IoT技術等）の導入などの提案	A4×2枚 様式⑧	40点	・オイルレス化などによる漏油防止対策に関する具体的な方策が示されており、実現性の高い提案が示されているか。 ・周辺環境と調和した建屋外観等、景観に配慮した具体性、実現性及び経済性の高い提案が示されているか。 ・保守に配慮した機器のレイアウトなど使い勝手を考慮した具体性、実現性及び経済性の高い提案が示されているか。 ・従来の発電施設でメンテナンスや保安確保上で課題となっている事案に対して、適切かつ具体的な対応策の提案が示されているか。 ・IoT等の新技術の導入により、従来よりも発電所の運営の効率化・保安向上につながる実現性の高い具体的な提案が示されているか。
	9 ライフサイクルコスト削減	次の点を含めて記載してください。 ・ライフサイクルコスト削減策 ・長期修繕計画（ランニングコスト）の提案	A4×2枚 様式⑨-i 様式⑨-ii	30点	・ライフサイクルコストに配慮した具体的な方策が示されており、実現性の高い提案が示されているか。 ・施設の長寿命化が期待できる保守点検やその費用、予防保全の考え方等が盛り込まれた具体的なランニングコスト（40年）が提案されているか。
	10 建設工事計画及び施工監理方針	次の点を含めて記載してください。 ・狭窄部での施工に対する適切な仮設計画を踏まえた施工計画 ・試運転計画と実施内容 ・施工監理方針及び補完が必要な事案とその対応策 (各専門分野や工種間における総合技術調整)	A4×2枚 様式⑩	40点	・狭窄部での施工に対する適切な仮設方法や解決策が提案されているか。 ・具体性と実行性が備わった施工計画が提案されているか。 ・試運転試験における作業計画、試験内容について具体的な方法が示されているか。 ・各専門分野や工種間における総合技術調整が必要となる事案とその対応策について、施工監理の観点から具体的に提案されているか。
	11 安全対応策	次の点を含めて記載してください。 ・工事における安全管理 ・左岸側吹付法面の健全性や落石対策の検討 ・発電所施設全般における防災対策	A4×1枚 様式⑪	40点	・安全管理に関する方針が示されており、具体的な工夫が見られるか。 ・落石対策、冷害、雪害対策等の防災に対する実現性の高い具体的な提案が示されているか。
	12 地域貢献 (周辺環境への配慮)	次の点を含めて記載してください。 ・騒音、振動、粉じん、濁水等による周辺環境への影響の低減方法 ・搬出入車両、工事ヤードの管理方法 ・堤頂道路の通行に対する配慮方法	A4×1枚 様式⑫	30点	・工事による周辺への影響を十分に想定できているか。 ・周辺環境への影響を最小化するため、搬出入車両管理や騒音、振動、粉じん濁水対策における工夫が示されているか。
			A4×17枚	400点	
価格審査項目				配点	
価格に関する項目				100点	
				100点	
非価格審査項目 + 価格審査項目				配点	
				500点	